農事組合法人 供給センター 長崎

視察日：2011年3月3日～4日
所在地：長崎県南島原市
生産者：33名
産物：秋・春じゃがいも、玉ねぎ、春人参、産直米、しょうが、トマト、長ねぎ、大根、インゲン、南瓜、にんにくなど

コープしがの取り扱い品目

新じゃがいも、新玉ねぎ、新人参、秋作のじゃがいも

20年程前に噴火した普賢岳が中央にそびえる島原半島の西南部に位置しています。まわりを海に囲まれ、温暖な気候の中、1年を通して数多くの野菜や果物が栽培されています。供給センター長崎には後継者も育っていて、今後ますます期待されています。

海岸沿いから山間地まで圃場が広がります。
山間部は石垣で積み上げた畑が多く、降雨による土砂の流出には苦労されています。土質も粘土・砂・火山灰とさまざま。その土地に合った作物を工夫して栽培しています。

マルチ（畑を覆う黒いビニール）の使用や、除草の機械化により薬に頼らない安全農法に心がけています。手間ひま惜しまず安全なモノ作りを行っています。

作ったモノの値段は20年前と同じ。それでも資材や燃料等は高騰する一方…。生産者の苦労は絶えません…。

☆おぼえておいて！
じゃがいもは蛍光灯の光でも緑化が進みます。保存は光の当たらない涼しい場所で!!

生産者よりコープしがのみなさんへ

天候の影響により、規格外が多く出ます。味は全く変わらないので、利用してくださいね！

参加理事の感想
生産者さんはみんな明るくて、前向き！南国の開放的なムードが起因しているのでしょうか…。しかしモノづくりにはやはり真面目で熱心。おいしさを届けるため、妥協はけっして許さない姿勢に敬服しました。